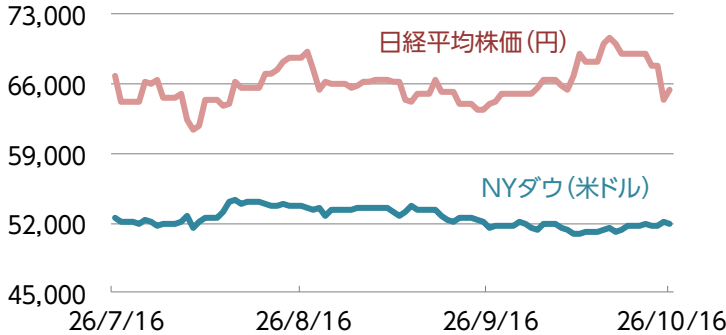


■先週の市場の動き

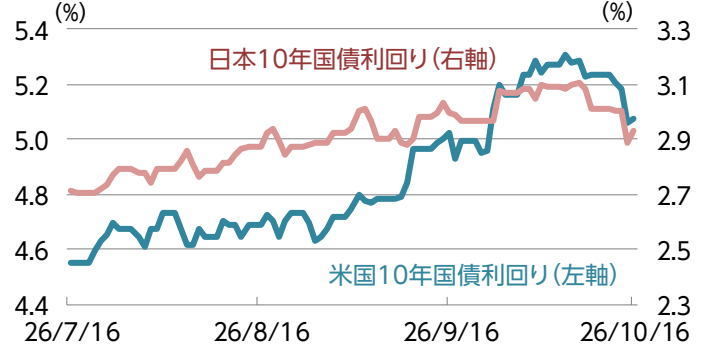
NYダウは上昇。米9月CPI(消費者物価指数)が事前の市場予想を上回りインフレへの警戒が高まる一方、消費関連株は堅調な推移となっており、NYダウの支えとなった。米国の新興AI(人工知能)クラウド企業、コアウィーブの社債価格急落をきっかけに、AI・半導体関連株は急落、フィラデルフィア半導体株指数(SOX指数)は11%を超える下落となった。

■株式市場



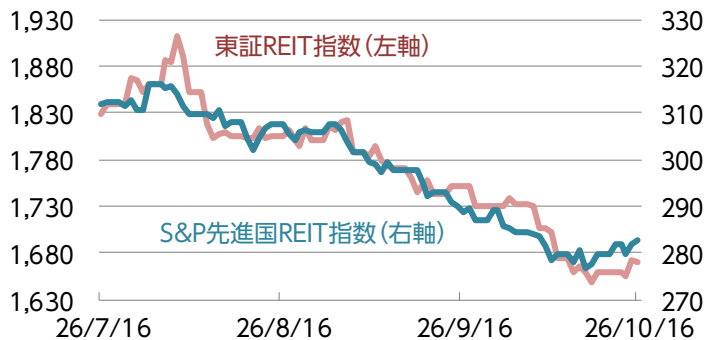
日経平均株価は下落。米半導体関連銘柄の急落や中東情勢の緊迫などを背景に、AI・半導体関連株の下落が日経平均を押し下げた。一方、医薬品や不動産銘柄などは買われる展開になった。

■債券市場



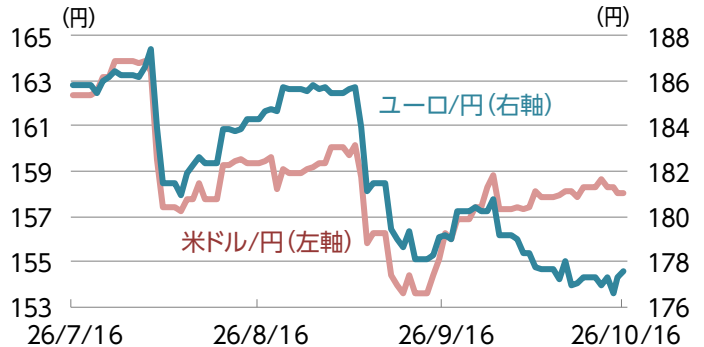
米10年国債利回りは低下。AI向けクラウド事業を展開する、米コアウィーブの社債価格が急落。質への逃避による米国債買いが集まった。日本の10年国債利回りも低下した。米長期金利の低下や5年利付国債入札の無難な結果が金利低下に繋がった。

■REIT市場



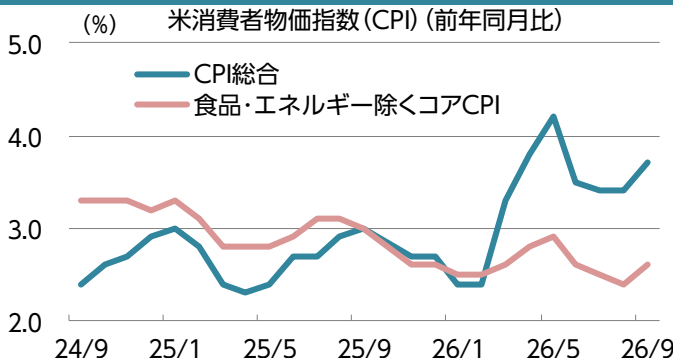
海外は11週間ぶりに反発した前月に続き、上昇した。米長期金利が低下したことが主な背景。国内も3週間ぶりに反発した。

■為替市場(米ドル/円、ユーロ/円)



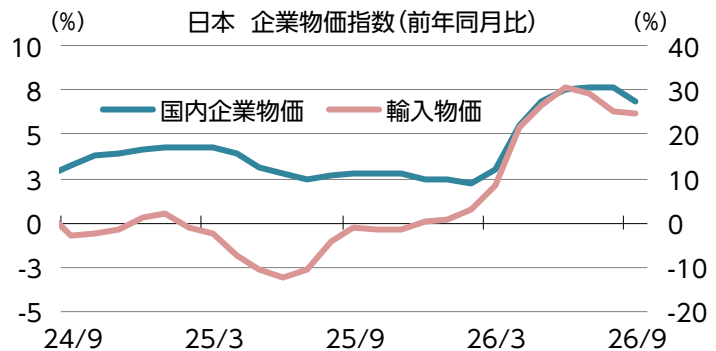
米ドル/円は、やや下落。AI企業の債務懸念を背景にしたドル売りが優勢だった。日銀が12月に利上げを決める可能性があるとの観測報道(Bloomberg)が円買いにつながった面もあった。ユーロ/円は概ね横ばいだった。

■経済指標グラフ



9月のCPI総合は、前年同月比+3.7%と市場予想(+3.6%)を上回った。燃料価格の上昇が全体を押し上げた。食品・エネルギーを除いたコア指数も、市場予想(+2.5%)を上回る同+2.6%。前月(+2.4%)から伸びを高めた。

■経済指標グラフ



9月の国内企業物価は前年同月比+6.8%。前月実績、市場予想(ともに+7.6%)を下回った。コメを含む農林水産物の大幅下落が主因。輸入物価(円ベース)は同+24.5%と、前月(+25.1%)から低下。

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■主要指数の騰落率と為替レート

		先週末	騰落率					先週末	変化率		
		10/16	1週間	1カ月	3カ月			10/16	1週間	1カ月	3カ月
株 式	日経平均株価	65,324.29	▲5.37%	2.19%	▲2.26%	為 替 レ ー ト (対 円)	米ドル	158.02	▲0.18%	1.13%	▲2.69%
	TOPIX	4,066.00	▲0.95%	0.11%	0.92%		ユーロ	177.58	0.14%	▲0.88%	▲4.42%
	JPX日経インデックス400	36,765.58	▲0.49%	0.88%	0.94%		英ポンド	210.64	0.58%	0.74%	▲3.75%
	米国 NYダウ	52,002.41	0.67%	1.05%	▲1.05%		豪ドル	109.76	▲0.71%	▲0.90%	▲3.38%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	7,659.44	▲1.95%	1.43%	1.67%		カナダ・ドル	111.84	0.72%	0.11%	▲3.29%
	フィラデルフィア半導体株指数	11,137.29	▲11.41%	▲0.97%	▲6.15%		ノルウェー・クローネ	16.76	1.17%	1.10%	▲0.14%
	米国 ナスダック総合指数	26,140.03	▲4.48%	0.62%	1.00%		ブラジル・リアル	31.20	▲1.71%	2.87%	▲1.94%
	英国 FTSE100	10,881.90	3.13%	1.81%	2.93%		香港ドル	20.13	▲0.21%	1.05%	▲2.81%
	ドイツ DAX	25,622.61	2.13%	0.33%	2.84%		シンガポール・ドル	123.49	▲0.11%	0.98%	▲1.88%
	欧州 STOXX600	644.74	2.09%	1.20%	0.16%		中国・人民元	23.64	▲0.02%	1.71%	▲1.41%
	香港 ハンセン指数	24,186.83	▲0.10%	▲2.13%	▲3.29%		インド・ルピー	1.66	1.67%	2.89%	▲1.28%
	中国 上海総合	3,716.28	▲2.56%	▲4.51%	▲4.28%		インドネシア・ルピア	0.88	▲0.90%	▲0.78%	▲2.92%
	インド S&P BSEセンセックス指数	74,729.27	3.11%	0.53%	▲3.18%		トルコ・リラ	3.19	▲0.58%	▲0.69%	▲7.24%
	ブラジル ボベスパ	205,430.3	▲1.74%	10.72%	18.18%		南アフリカ・ランド	9.59	▲0.03%	0.52%	▲3.12%
債 券	日本10年国債利回り	2.930%	▲0.080	▲0.065	0.220		メキシコ・ペソ	8.54	▲0.60%	▲5.69%	▲8.34%
	米国10年国債利回り	5.073%	▲0.165	0.050	0.519	※先週末休場の市場は直近値 ※国債の騰落率は利回りの変化幅 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格 ※原油先物は1バレル当たりの米ドル建価格(WTI先物価格) ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示					
	ドイツ10年国債利回り	3.426%	▲0.055	▲0.081	0.292						
そ の 他	東証REIT指数(配当なし)	1,670.26	0.63%	▲4.67%	▲8.60%						
	S&P先進国REIT指数	282.75	1.01%	▲2.04%	▲9.36%						
	NY金先物	4,159.50	▲0.75%	▲4.45%	4.19%						
	原油先物	101.41	10.41%	▲1.00%	28.45%						

■主要経済指標

<国内>

企業物価指数(9月)	国内は前年同月比+6.8%。前月(+7.6%)から減速。農林水産物の大幅下落が主因
コア機械受注(船舶・電力除く民需)(8月)	前月比+5.2%、1兆698億円。2カ月ぶりの増加。製造業は同+1.6%

<米国>

中古住宅販売件数(9月)	前月比+1.5%の年率換算399万戸。住宅価格中央値は前月と変わらず+1.3%
消費者物価指数(9月)	総合は前年同月比+3.7%と前月(+3.4%)から上昇。コア指数は同+2.6%
小売売上高(9月)	前月比+0.8%と前月(+1.3%)より低下するも、市場予想(+0.3%)を上回る。コア売上高は同+0.1%
生産者物価指数(9月)	前年同月比+6.3%。前月実績(+5.6%)や市場予想(+5.4%)を上回る。コアPPIは同+5.0%
鉱工業生産指数(9月)	前月比+0.7%。前月実績(+0.1%)や市場予想(+0.4%)を上回る

<中国>

生産者物価指数(9月)	前年同月比+5.0%、前月(+3.8%)から伸びが拡大。7カ月連続でプラス
消費者物価指数(9月)	前年同月比+0.9%、前月(+0.8%)から伸びが拡大。コア指数は+1.0%
貿易収支(9月)	貿易収支は1,335億ドルの黒字。輸出は前年同月比+36.3%で、11カ月連続でプラス

■今後の焦点

日付	イベント		日付	イベント	
10/19	中国	実質GDP(国内総生産)成長率(7-9月)	10/27	米国	耐久財受注(9月)
10/19	中国	小売売上高(9月)	10/27	米国	消費者信頼感指数(10月・コンファレンスボード調べ)
10/19	中国	鉱工業生産(9月)	10/27	米国	新築住宅販売件数(9月)
10/21	日本	貿易収支(9月)	10/29	米国	FOMC(米連邦公開市場委員会)の結果発表
10/23	日本	全国消費者物価指数(9月)	10/29	欧州	ECB(欧州中央銀行)主要政策金利結果発表
10/23	日本	全国百貨店売上高(9月)	10/30	日本	東京都都区消費者物価指数(10月)
10/23	日本	製造業PMI(購買者担当指数)(10月)	10/30	日本	労働力調査(9月)
10/23	欧州	ユーロ圏製造業PMI(10月)	10/30	日本	小売売上高(9月)
10/23	米国	製造業PMI(10月)	10/30	日本	鉱工業生産(9月)
			10/30	日本	日銀金融政策決定会合の結果発表
			10/31	中国	製造業PMI(購買者担当指数)(10月、政府発表分)
			10/31	中国	非製造業PMI(10月、政府発表分)

米・中コアCPI(消費者物価指数):食品、エネルギーを除いた指数

米コアPPI(生産者物価指数):食品、エネルギーを除いた指数

米コア売上高:自動車、ガソリン、建設資材、食品サービスを除いた指数

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。